

『禪の里』まちづくり瓦版

vol. 4

～『禪の里』まちづくりが2,904.9万円で文化庁補助事業に採択！！～

平成 23 年度の『禪の里』まちづくりの活動が大きな評価を受け、平成 24 年度は 2,904.9 万円で文化庁の「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」の採択を受けることが決まりました。

この金額は、全国で採択された 499 件のうち 7 位、市町村では、京都市、姫路市に次ぐ 3 位、福井県では 1 位という大きなものとなりました。

今年度は、3 つの部会を立ち上げ、さらなる『禪の里』まちづくりを進めていくための検討を行うとともに、ホームページの立ち上げや人材育成等の具体的な取り組みを進めていきます。また、昨年度に引き続き、講演会も企画しています。

今年度も皆さんとの協働によって全国に注目されるようなまちづくりを進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

今年度の活動内容

1. 門前町集落の再生に関する「禪の里」まちづくり実行委員会及び 3 部会の開催

- 地域が有する文化遺産を観光振興や地域活性化に活かしていくため①歴史文化遺産活用検討部会、②門前町活性化検討部会、③広域連携検討部会を運営します。
- 実行委員会でまちづくりのビジョンを共有します。

2. 情報発信・PR 戦略検討事業

- ホームページの立ち上げや、携帯電話への情報発信など情報発信の手法検討と具体的なツールやコンテンツを製作します。
- スタンプラリー等による観光客動向調査を継続的に実施します。

3. 「禪の里」まちづくり運営体制構築事業 (人材育成事業)

- 永平寺及び門前町の歴史を語り継ぐ人材養成講座を開催します。
- まちづくりへの関心を高めるための「禅思想」にもとづく体験事業等を開催します。

4. 「禪の里」まちづくり講演会の開催

- 平成24年度の事業の成果を発表します。

3 部会では、こんな思いを具体的に検討します。

観光客の方に気持ちよく参拝していただけるようなまちにしていきたい



3 部会での検討内容は・・・

①永平寺の歴史的価値、禅思想を勉強会する



②歴史的佇まいのあるまち、おもてなしのあり方等を検討する



③吉峰寺～大仏寺山～永平寺など永平寺町の広域的な観光資源の連携を考える

